

中学地理プリント（書き取り）

アジア州

名前

得点

/20

- 問1 台湾が半導体の製造において高い技術力を持ち、ICT産業の重要な供給源となっている様子を指す呼び名を何という？
- 問2 ヒマラヤ山脈にある、標高が世界で最も高い山を何という？
- 問3 モンゴルにおいて、近年の経済発展により多くの人が集まっている首都はどこ？
- 問4 社会主義体制をとる北朝鮮において、国内最大の都市であり政治・文化の中心となっている首都はどこ？
- 問5 中国において、漢民族以外の少数民族が住む地域に設けられている行政単位を何という？
- 問6 多くの島々から構成されている国であるフィリピンの首都を何という？
- 問7 中国が1980年代から海外からの投資を積極的に受け入れるために進めた政策を何という？
- 問8 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？
- 問9 中国などが資源の独占や確保を目的として行う、資源の国外への持ち出しを制限する措置を何という？
- 問10 かつて安い労働力を求めて東南アジアに進出し、同地域を「世界の工場」へと発展させるきっかけの一つとなった企業群を何という？
- 問11 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？
- 問12 モンゴルで古くから行われている、草地を求めて家畜とともに移動する生活様式を何という？
- 問13 ヒマラヤ山脈のように、プレートの衝突によって形成された比較的新しい造山帯を何という？
- 問14 シンガポールが南端に位置し、インド洋と太平洋を結ぶ重要な海上交通路のことを何という？
- 問15 中国の青海高原から東シナ海へ流れる、アジアで最も長い河川を何という？
- 問16 ヒンドゥー教徒が聖なる川として崇拝するガンジス川のほとりにあり、沐浴が行われる有名な都市を何という？
- 問17 経済発展を目的に、東南アジアの国々で構成された地域協力組織を何という？
- 問18 東南アジア諸国が、平和と経済発展を目指して1967年に設立した国際連合を何という？
- 問19 インドで古くから続く身分制度で、憲法で禁止された現在も人々の生活に影響を残しているものを何という？
- 問20 シンガポールのように、外国から輸入した製品を他国へ輸出する、貿易の中心地としての役割を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え シリコンアイランド	台湾は、この半導体の受託製造において世界トップクラスのシェアを誇る企業を抱えています。半導体の材料であるシリコンと、その産業が集積する島であることから「シリコンアイランド」と呼ばれています。
問2	答え エベレスト	エベレストはその中でも最も高く、地球の頂点と呼ばれます。非常に険しく厳しい気象条件のため、登山家にとっても究極の難所です。周辺地域は独特の気候や生態系を持っており、周辺の山々と合わせて世界的な観光地や研究対象となっています。
問3	答え ウランバートル	首都であるウランバートルは、急速な経済発展に伴い、国内の人口の多くが集中する都市となりました。政治や行政、経済の中心であり、近代的なビルと伝統的な生活が混ざり合うユニークな景観を見せています。
問4	答え 平壤	平壤はその北朝鮮の首都であり、政治や経済、文化の拠点となる大都市です。大同江という川が市内を流れており、多くの公共施設やモニュメントが整備されています。
問5	答え 自治区	中国には内モンゴル自治区、チベット自治区など、現在5つの主要な自治区が設けられています。これらの地域では、その土地の民族の言葉や伝統を維持し、一定範囲の自治を行う権利が法律で認められています。
問6	答え マニラ	マニラは、フィリピンの最大の島であるルソン島に位置する首都です。古くからアジアとヨーロッパを結ぶ貿易拠点として発展し、スペイン統治時代にはその中心地として機能しました。現在でもフィリピンの政治、経済、教育の中心地として多くの企業や官公庁が集まっています。
問7	答え 改革開放	1978年の中国共産党大会を機に開始された「改革開放」政策では、対外開放が掲げられました。特に経済特区を設置し、外国からの資本や技術を導入するための優遇措置を講じました。これにより、急速に外資企業が進出し、中国の工業化が一気に進展しました。
問8	答え ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問9	答え 輸出規制	「輸出規制」は、自国の産業を守るため、あるいは国際的な影響力を高めるために行われます。資源価格を意図的に操作したり、特定の国への供給を絞ったりすることで、外交や経済の対立に利用されるケースが見られます。
問10	答え 日系企業	これらの日系企業は、現地に工場を建設して自動車や電気機器などの製品を生産しました。これが東南アジアの工業化を大きく前進させ、地域経済の成長を支える強力なエンジンとなりました。
問11	答え 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問12	答え 遊牧	そのため、人々は羊や馬、牛などの家畜を飼い、わずかな草を求めて広い草原を移動する遊牧という生活を送ってきました。移動式のテントである「ゲル」は、この生活様式に最適化された伝統的な住居です。
問13	答え 新期造山帯	新期造山帯は、こうしたプレートの境界付近で急激な隆起が起きた地域です。そのため、高い山脈や険しい地形が多く見られるのが特徴です。世界にはヒマラヤ山脈のほか、アンデス山脈やアルプス山脈などが含まれます。これらの地域は地殻活動が活発であり、地震や火山活動が頻繁に発生することでも知られています。
問14	答え マラッカ海峡	マラッカ海峡は、マレー半島とインドネシアのスマトラ島の間に位置する狭い海峡です。世界の海上貿易の大きな割合を占める重要な航路であり、石油を運ぶタンカーなど、毎日多数の船が行き交っています。この海峡を支配することは、古くから富を蓄えることにつながりました。
問15	答え アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問16	答え バラナシ	バラナシはガンジス川沿いの都市で、多くの巡礼者が川で体を清める「沐浴」を行い、祈りを捧げます。この街は歴史も古く、人々の生活と宗教が密接に結びついた景観が見られます。伝統的な儀式や祭りが日々行われており、インド文化の象徴的な場所として有名です。
問17	答え ASEAN	ASEAN（東南アジア諸国連合）は、現在ではほぼすべての東南アジア諸国が加盟しています。経済協力だけでなく、近年では「ASEAN経済共同体」の設立を目指すなど、経済的な結びつきを飛躍的に強めています。
問18	答え 東南アジア諸国連合	「東南アジア諸国連合（ASEAN）」は、1967年にバンコク宣言によって設立されました。加盟国同士で関税の撤廃や協力関係の構築を進め、経済統合を推進しています。
問19	答え カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。
問20	答え 中継貿易	中継貿易とは、他国から仕入れた商品を港で一時的に保管したり、加工したりした上で、最終的な消費地となる別の国へ再輸出する貿易の形態です。シンガポールはマラッカ海峡という要所に位置するため、世界各国の船が集まります。そこを「物流のハブ」とすることで、効率的に貨物を集め、再分配することで莫大な収益を上げてきました。